

## 景観形成ガイドライン～公共施設編～について

### 1. 本日の審議・報告内容

- ① 前回部会からの進捗状況の報告
- ② ガイドラインの構成案の報告
- ③ 景観まちづくり方針の報告
- ④ 方針に基づく配慮項目（第 3 章）の構成、内容について

### 2. 前回部会（8 月 9 日）からの経緯

- 8 月 29 日 第 3 回 PT ミーティング
  - ・景観部会の結果報告
  - ・施設別の基本方針の検討

### 3. 前回部会での指摘事項と修正事項

- 部会等で事前協議をした際の委員の意見をフィードバック
  - ⇒過去の事前協議時の委員からの指摘を施設別に整理し、実例として記述する
- そもそも景観がどうあるべきかという内容はどこに記載されるか
  - ⇒区の景観計画の内容や、施設別の基本的な考え方を「基本事項」に記入した
- 緑の基本計画など連携すべき計画との関連を記述すべき
  - ⇒「ガイドラインの使い方」に連携すべき事項を追記
- 配慮することが目的になると問題。配慮するとどうなるかといった話が盛り込まれ、状況を考えて判断することが意識できるべき
  - ⇒チェックリストとならないよう「景観がよくなる手法」という視点で事例等を記述
- 既設の公共施設の維持管理や手の入れ方が重要。日々のメンテナンスに景観の視点
- 施設の複合化、管理、リノベーションの視点
- 管理業務を外部委託する際などの仕様書の作り方やポイントを記述
  - ⇒構成を時系列（企画・構想段階～維持・管理段階）で検討出来るよう再編
  - 維持管理や増改築、リノベーションの視点を基本事項に追加
- 施設が使われ、愛着を持たれるような視点・言葉が入っているとよい。
  - ⇒景観まちづくり方針の中で「利用シーンの想定」や「地域と施設の関わり」といった視点を加えた

#### 4. 今後のスケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
部会・ 審議会	○ 部会	○ 部会	● 審議会 【報告】		○ 部会	● 審議会 【諮問】
PT	○ 第4回PT打合せ 要素別の検討			○ 第5回PT打合せ 掲載事例等の検討		